



報道機関各位

熊本大学企画部企画課広報室

写真展「阿蘇の草原再生と希少植物」と
シンポジウム「植物園と市民の協働による絶滅危惧植物保全システム」、
展覧会「Dr. Arita 天然痘根絶の軌跡」開催のお知らせ

熊本大学五高記念館と薬学部の主催により、薬学部宮本記念館（大江地区）において、各種展覧及びシンポジウムを下記のとおり開催いたします。

つきましては、広く一般の方にお知らせいただきますよう、よろしく申し上げます。

記

【写真展】阿蘇の草原再生と希少植物

【期 間】平成20年11月3日（祝・月）～11月28日（金）

【シンポジウム】植物園と市民の協働による絶滅危惧植物保全システムの構築

【期 間】平成20年11月22日（土）14：00～16：00

【プログラム】

[講演]「阿蘇の草原再生と希少植物」 瀬井 純雄 氏(NPO阿蘇花野協会理事)

「熊本大学薬用植物園における希少植物保全の取組と学生の参加」

矢原 正治(熊本大学大学院薬学教育部附属薬用植物園長 / 医学薬学教育部准教授)

[パネルディスカッション]

大川原 正 氏(熊本保健科学大学教授)

阿蘇の草原では、レッドデータブックで絶滅危惧種の希少植物が50種を越えています。本学大学院薬学教育部附属薬用植物園（薬用植物学分野）はNPO阿蘇花野協会に参画し、協働で草原再生、保護を行っています。今回の写真展とシンポジウムが、一般の方々にとって、阿蘇の貴重な植物への関心と草原再生・保護活動に協力いただくきっかけになれば幸いです。

【展覧会】Dr. Arita 天然痘根絶の軌跡

【期 間】平成20年11月3日（祝・月）～11月28日（金）

【展示品】写真、ポスター、統計データ等 約30点

（WHOの天然痘根絶宣言の確認書（オリジナル）、日本国際賞の盾など）

今年、五高記念館、医学部山崎記念館と巡回展を行い、多くの市民の方々にお越しいただきました。好評を受けて、薬学部宮本記念館でも開催することとなりました。

写真展、シンポジウム(申込み不要)、展覧会ともに入場無料です。

宮本記念館の開館時間は、10：00～17：00（入館は16：30まで）です。

期間中は、休館日はございません。

～お問い合わせ～

・ 熊本大学大学院薬学教育部附属薬用植物園 矢原

電話 / FAX : 096 - 371 - 4381

熊本大学五高記念館

電話 : 096 - 342 - 2050 / FAX 096 - 342 - 2051